

# 北洋銀行からのお知らせ

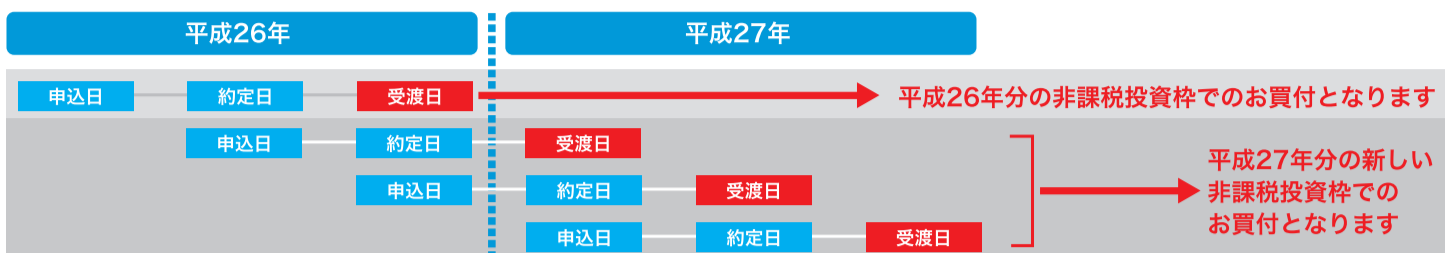
## NISA口座をお持ちのお客さまへ

北洋銀行に  
NISA口座をお持ちの  
お客さま

平成26年分の非課税投資枠をこれからご利用されるお客さまは、「受渡日」が平成26年12月31日に間に合うよう、お申しください！

既に設定されている平成26年の非課税投資枠の未利用分をこれからご利用をご検討されるお客さまは、「受渡日」が上記期限内となるようお申しいただく必要がありますのでご注意ください（「受渡日」が平成27年1月1日以降になると、新たに設定される平成27年分の枠でのお買付となります）。

なお、お申込日から受渡日までの所要日数については、ファンド毎に異なります。くわしくはお問い合わせください。



他の金融機関に  
NISA口座をお持ちの  
お客さま

NISA口座開設金融機関の変更が可能になります！

これまで、同一勘定設定期間内（最長4年間）におけるNISA口座開設金融機関の変更や、一度開設したNISA口座を廃止した場合における同一勘定設定期間内の再開設ができませんでしたが、平成27年1月1日より、一定の条件の下で可能になります。

これにより、他の金融機関でNISA口座を開設したお客さまも、お手続きにより当行にご変更いただくことが可能になります。

詳しいお手続きの方法につきましては、NISA口座開設金融機関にお問い合わせください。

	改正前	改正後
同一の勘定設定期間内における金融機関の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>■同一の勘定設定期間内に他の金融機関へ変更することはできません。</li> <li>■NISA口座を開設できるのは、勘定設定期間ごとにそれぞれ一つの金融機関に限られます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各年の非課税枠（非課税管理勘定）は、一定の手続の下で金融機関の変更が可能になります。</li> <li>■ただし、既に非課税枠で購入されている場合、その年分については、金融機関の変更ができません</li> </ul>
同一の勘定設定期間内における非課税口座廃止後の再開設	<ul style="list-style-type: none"> <li>■いったんNISA口座を廃止すると、同一の勘定設定期間内でのNISA口座の再開設はできません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■NISA口座廃止後も、同一の勘定設定期間内でのNISA口座の再開設が一定の手続の下で可能です（ただし、廃止した年分の非課税枠を利用して既に購入されている場合、その年分の再開設はできません）。</li> </ul>

## インターネット投信「北洋投信ダイレクト」をご利用のお客さまへ

「北洋投信ダイレクト 購入時手数料30%割引キャンペーン」は、平成26年12月30日の14時で終了します！

昨年10月のサービス開始と同時にスタートした「北洋投信ダイレクト 購入時手数料30%割引キャンペーン」は、平成26年12月30日の14時をもって終了します。

インターネットでの購入をご検討中のお客さまは、上記のお申込期限にご注意ください。

まだ「北洋投信ダイレクト」のご利用をお申込になっていないお客さまも、サービスの利用を申し込まれた後10～14日でインターネットでのお取引が可能となります。この機会にぜひご利用ください。

平成26年12月30日14時までにお申込が完了  
購入時手数料30%割引

平成26年12月30日14時以降のお申込  
通常の手数料(割引なし)

詳しくは、投資信託取扱店または[投信・公共債フリーダイヤル]0120-824-014までお問い合わせください(平日9:00～17:00)。

うら面もご覧ください。



## 資産形成のヒント

「ほくよう投信積立サービス」で無理なく  
コツコツ資産づくり！

「はじめの一步踏み出すことがなかなかできない」

「投資するためのまとまった資金がない」

「投資のタイミングがわからない」

というお客さまには、**投信積立**を活用した「**時間分散**」がオススメです！

## 投信積立とは？

一度にまとめて投資するのではなく、一定金額を定期的に投資する方法です。  
これにより、基準価額の変動を伴う投資信託を「高いときには少なく」「安いときには多く」購入することができます。

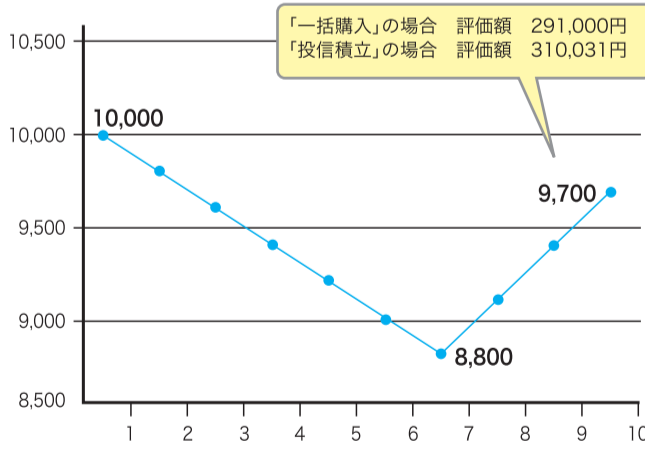
(例)30万円の購入資金で「一括購入」した場合と、10回に分けて3万円ずつ「投信積立」で購入した場合の比較

買付回次	基準価格	一括購入		投信積立	
		購入金額	購入口数	購入金額	購入口数
1	10,000	300,000	300,000	30,000	30,000
2	9,800			30,000	30,612
3	9,600			30,000	31,250
4	9,400			30,000	31,915
5	9,200			30,000	32,609
6	9,000			30,000	33,333
7	8,800			30,000	34,091
8	9,100			30,000	32,967
9	9,400			30,000	31,915
10	9,700			30,000	30,928
合計		300,000	300,000	300,000	319,620
評価額(評価損益)		291,000 (-9,000円)		310,031 (+10,031円)	

購入時の基準価額を下回っているため利益が出ない

「高いときには少なく」「安いときには多く」購入したことで利益が出ている

## 基準価額の推移



(ご注意)  
・上記の例はシミュレーションであり、将来の運用成果等を保証するものではありません(基準価額の変動状況によっては、一括投資のほうが有利な結果になる場合があります)。  
・上記の例は、購入時手数料や税金等を考慮していません。

## 投資信託についての注意点

- 投資信託は預金ではなく、預金保険、投資者保護基金の対象ではありません。
- 投資信託は、値動きのある有価証券(外国証券については為替変動リスクもあります)等に投資しますので、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本および分配金が保証されるものではありません。
- 投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入されたお客さまに帰属します。
- 投資信託の設定・運用は投資信託会社が行います。
- 当行取扱の投資信託は、買付時のお申込手数料(申込金額に対し最大3.24%(税込))ならびに換金時の信託財産留保額(基準価額に対し最大1.0%)が必要となり、保有期間中は信託報酬(純資産総額に対し最大年率2.16%(税込))。ただし、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより、上記の料率を超える場合があります。また、固定報酬や成功報酬等を間接的にご負担いただく場合があります。)、監査費用、売買委託手数料、外貨建て資産の保管などに要する費用等が信託財産から支払われます。なお、これら手数料・費用については、商品毎に異なりますので、表示することができません。
- 投資信託をご購入の際は「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

北洋銀行では、各種金融商品・サービスを通じお客さまのライフスタイルやライフイベントに合わせた幅広いお手伝いをさせていただきます。お近くの本支店へお気軽にご相談ください！

投資信託	個人向け国債・公共債	終身保険	医療保険・ガン保険
年金保険	学資保険	収入保障保険	相続関連業務
教育資金贈与信託	外貨預金	定期預金	積立預金